



地域文化の振興こそ 地方再生の柱の一つ —秀吉さんの街・長浜

対談



黒壁ガラス館



黒壁体験教室ステンドグラス

の町を「博物館」に見立て、歴史的資源を磨き上げていきました。そして、同時に博物館に学芸員がいるように市民を学芸員として市内を案内できるように養成し、観光客に長浜のまちを楽しんでもらえるようにしていきました。今ではどのまちでも見られる観光ボランティアガイドのしくみです。第二に、「スキーム」。株式会社黒壁は、直営店舗の運営だけでなく、周辺のまちづくりを担い、店舗の所有者や運営者の調整をして、一体感のある街並みを整えていきました。これで、黒壁スクエアのブランド化に成功したのです。これには、何か問題が起きたときは、市民自らが問題を乗り越える伝統が大きく寄与したのです。第三に、「ビジネス」

として「ガラス」を主軸としたこと。古い街並みに、ガラスという取り合わせが、人々の心に感動や安らぎをもたらしたようです。季節に合わせて調度を変えていく町屋暮らしの伝統も人々の心を引き付けました。株式会社黒壁は、たくさんの新しいムーブメントで多くの賑わいを生みましたが、原点は長浜の人の暮らしと町を思う力に支えられていくものです。ですから私は、黒壁の成功は、長浜市民の力の結晶であると常々申し上げています。

上野会長・長浜市民の力の結晶ですか。素晴らしい言葉です。滋賀県人会の皆さんに改めて黒壁スクエアに行っていたかどうかアピールしたいです。見どころやおすすしめはありますか。

長浜市長
藤井 勇治

全滋連会長
上野 幸夫

対談日:令和元年12月11日
場所:長浜市役所市長執務室

梅の木に猶やどり木や梅の花

(芭蕉、「笈の小文」より、貞享5(1688)年2月、伊勢神宮にて、外宮三方家の御師父子を譬えて老梅と小梅)



藤井 勇治 長浜市長

上野会長・藤井市長にはお忙しい中、時間を割いていただき、ありがとうございます。

藤井市長・こちらこそ、ふるさとを離れた人は、この県人会の広報誌を大切に思っておりますので、大変ありがたいです。ところで、上野会長の名刺は大変華やかですね。

上野会長・ありがとうございます。さいます。この名刺には、県の木「もみじ」、県の花「しゃくなげ」、県の鳥「かいつぶり」をあしらいい、各地で滋賀県をPRしています。

藤井市長・それは素晴らしいですね。これからも上野会長には先頭に立って、ふるさと滋賀の良さを広めてほしいです。

上野会長・滋賀県人会は、日本に54、海外に15あり、世界中に滋賀の良さを伝えていきます。そして、何より世界で活躍する滋賀県人の心の支えになればと



上野 幸夫 全滋連会長

日々取り組んでいます。この会報誌「おうちの風」は、その大きな役割を果たしてくれています。

藤井市長・これからの自治体は、交流人口、関係人口を増やしていくことが求められます。県人会の皆さんの取り組みは、長浜にとっても心強い味方です。

上野会長・長浜は、黒壁のまちづくりで、まさしく交流人口、関係人口を増やす取り組みを国に先駆けて成功されています。経緯や成功の秘訣をお聞かせいただけますか。

藤井市長・そうですね。まず、長浜のまちの名前の由来について少し紹介させていただきます。名づけ親は、天下人・豊臣秀吉で、浅井氏攻略に手柄を立てた秀吉が主君の織田信長に浅井氏の領地をもらって、もともと「今浜」と呼んでいたこの地の名前を信長の「長」をとって、「長浜」と名付けたのです。

上野会長・では、長浜の「長」は信長の「長」ということになるんですね。

藤井市長・そうです。そして、秀吉は、ここで初めて城を築き、城下町で誰でも

自由に商売ができるようにし、長浜の城下は自由で賑わいました。さらに、ここから秀吉は、天下統一を果たしたわけですから、時代が変わっても、長浜の人は「秀吉さん」と親しみを感じています。

上野会長・秀吉時代から脈々と続く「自由な賑わい」それが長浜のまちづくりのキーワードのようなですね。

藤井市長・そうですね。しかし、今の黒壁スクエア誕生前、長浜の中心市街地は、郊外の大型ショッピングセンター進出や急激なモーターゼーションの進行による駐車場不足などで人通りのないシヤッター商店街となっていました。この閑散とした状況は、「1時間に4人と犬1匹」と表現され有名になったほどです。そして、いよいよ中心市街地のシンボルである現在の黒壁ガラス館の建物が取り壊されるという話が持ち上がったのです。それを許しては、まちが崩壊すると危機感を持った市民が立ち上がり、黒壁の建物を買い取る動きとなりました。その動きを金融機関も行政も支援して、今の株式会社黒壁ができたのです。

上野会長・当時、黒壁誕生には、多くのまちを思う人たちの心意気があふれていたわけですね。昨年30周年を迎えられました。その歩みについてもお聞かせください。

藤井市長・黒壁のサクセスストーリーとして語られていますのは、第一に、「デザイン」。長浜のセールスポイントは、歴史的建物や街並みだと捉えて、長浜



富田人形会館



本陣薬局



曳山祭り



長浜城

上野会長…本場に素晴らしい祭りですが、実施するにはご苦労も多いのではありませんか。

藤井市長…確かに行政も、長浜曳山文化協会を立ち上げ、歌舞伎に必要な三役（振付、大夫、三味線）の養成、曳山

上野会長…ありがとうございます。そして、長浜といえども一つユネスコ無形文化遺産「長浜曳山まつり」が有名です。私も何度も拝見しておりますが、改めて歴史や見どころを教えてください。

藤井市長…もちろん、全部見どころですが、まずは、街並みの風情でしょうか。通りによっても少し違った表情を見せてくれるので楽しいです。体験教室でオリジナルのガラス細工作りもおすすです。ここでは、紹介しきれませんが、絶対損はさせませんので、ぜひ遊びにいらしてください。

上野会長…ありがとうございます。そして、長浜といえども一つユネスコ無形文化遺産「長浜曳山まつり」が有名です。私も何度も拝見しておりますが、改めて歴史や見どころを教えてください。

藤井市長…長浜曳山まつりは、平成28年にユネスコ無形文化遺産となりました。これは、滋賀県では唯一です。この始まりは、これも秀吉に関係しています。秀吉が長浜城主のとき、男の子が生まれ、そのお祝いに人々に砂金を配り、人々がそれを元手に曳山を作った、秀吉の男子誕生を祝ったことがきっかけです。そこから400年を超えて継承され、4月9日から17日までの間、毎年行われています。この祭りの見どころは、動く美術館と呼ばれる豪華絢爛な山車の上で行われる子ども歌舞伎で、期間中は約5万人の観光客で賑わっています。

上野会長…ありがとうございます。そして、長浜といえども一つユネスコ無形文化遺産「長浜曳山まつり」が有名です。私も何度も拝見しておりますが、改めて歴史や見どころを教えてください。

藤井市長…もちろん、全部見どころですが、まずは、街並みの風情でしょうか。通りによっても少し違った表情を見せてくれるので楽しいです。体験教室でオリジナルのガラス細工作りもおすすです。ここでは、紹介しきれませんが、絶対損はさせませんので、ぜひ遊びにいらしてください。

上野会長…ありがとうございます。そして、長浜といえども一つユネスコ無形文化遺産「長浜曳山まつり」が有名です。私も何度も拝見しておりますが、改めて歴史や見どころを教えてください。

藤井市長…長浜曳山まつりは、平成28年にユネスコ無形文化遺産となりました。これは、滋賀県では唯一です。この始まりは、これも秀吉に関係しています。秀吉が長浜城主のとき、男の子が生まれ、そのお祝いに人々に砂金を配り、人々がそれを元手に曳山を作った、秀吉の男子誕生を祝ったことがきっかけです。そこから400年を超えて継承され、4月9日から17日までの間、毎年行われています。この祭りの見どころは、動く美術館と呼ばれる豪華絢爛な山車の上で行われる子ども歌舞伎で、期間中は約5万人の観光客で賑わっています。

上野会長…本場に素晴らしい祭りですが、実施するにはご苦労も多いのではありませんか。

藤井市長…確かに行政も、長浜曳山文化協会を立ち上げ、歌舞伎に必要な三役（振付、大夫、三味線）の養成、曳山

上野会長…本場に素晴らしい祭りですが、実施するにはご苦労も多いのではありませんか。

藤井市長…確かに行政も、長浜曳山文化協会を立ち上げ、歌舞伎に必要な三役（振付、大夫、三味線）の養成、曳山

上野会長…本場に素晴らしい祭りですが、実施するにはご苦労も多いのではありませんか。

藤井市長…確かに行政も、長浜曳山文化協会を立ち上げ、歌舞伎に必要な三役（振付、大夫、三味線）の養成、曳山

曳山

日本人にとっては神が棲む神聖なる山が動くかのように見えるのが「ヤマ」でした。山車、ダンジリ、屋台、山と呼び方があります。

長浜曳山

13基あり長刀山を除く12の曳山のルーツは仏壇。江戸時代中期頃から作られたもの。

長浜曳山祭の見どころ

- ①神前入りー4月14日の登り山の際、八幡宮手前で停まり、「正装する」。
- ②子ども役者の肩車ー神の前で芸能を披露する特別の役をいただいた子どもが地面に足を付けると穢れるから。京都祇園祭の長刀鉾の生き稚児も同様。
- ③曳山の1つに「春日山」。春日信仰の持つ慈悲の神徳を名前に採用。襖に描かれた長寿のシンボルである寿老人の姿、春日信仰を示す水神（竜神）の彫り物もあり。等々。



長浜曳山博物館(長浜市元浜町14-8)

平成12年に開館。有形・無形の保存と伝承を行い、曳山に関する情報を収集、また研究できる博物館として、長浜の曳山文化を全国に発信しています。平成2年からは三役養成塾を開き、塾生は平成28年からは出番の4山全部に上がっています。松竹に所属する塾出身者もいます。平成28年にはユネスコの登録記念公演を東京の国立劇場で行っています。

曳山祭り(滋賀県内)

子どもが舞台上で狂言を披露する「長浜曳山祭」(国指定重要無形民俗文化財)(開催日4月9~17日)、「米原曳山祭」(県指定無形民俗文化財)(同10月体育の日を含む3連休)、流行ものを山飾りした「日野曳山祭」(同5月2~3日)、「水口曳山祭」(同5月2~3日)(いずれも県指定無形民俗文化財)、からくりを取り入れた「大津曳山祭」(国指定重要無形民俗文化財)(10月13日)、湖西では囃しが中心の「大溝曳山祭」(県指定無形民俗文化財)(同5月3~5日)があります。



上野不忍池と弁天島

江戸初期、寛永寺の開祖・天海が京都周辺にある神社仏閣に見立て、寛永寺は延暦寺に見立て、上野のシンボルである「不忍池」は琵琶湖を見立て、竹生島(宝厳寺)になぞらえた弁天島(中之島)(御堂)を築かせたという歴史を持っています。



■びわ湖長浜KANNON HOUSE

東京都台東区上野2-14-27上野の森ファーストビル1F
TEL: 03-6806-0103, FAX: 03-6806-0243
入場無料、休館日: 月曜日 (注)10月末閉館予定

藤井市長…長浜は古くから信仰心の篤い土地柄でして、集落で観音様を大切に守り、毎日祈りを捧げておられます。これを私は、「観音の祈りの文化」と呼んでおります。その文化を知っていたら、

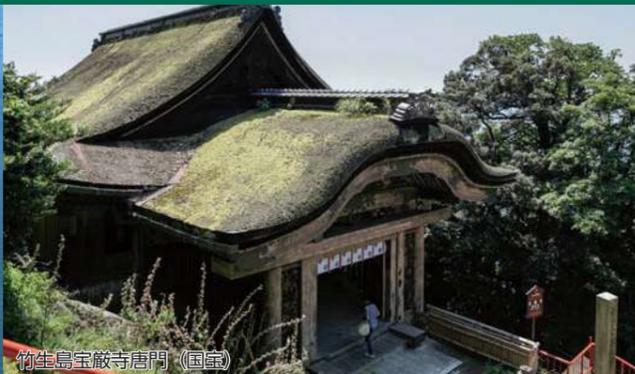
上野会長…長浜の歴史文化は確かに語りつくせないものですが、東京で発信されている観音文化についてもぜひお聞きしたい。

藤井市長…長浜は古くから信仰心の篤い土地柄でして、集落で観音様を大切に守り、毎日祈りを捧げておられます。これを私は、「観音の祈りの文化」と呼んでおります。その文化を知っていたら、

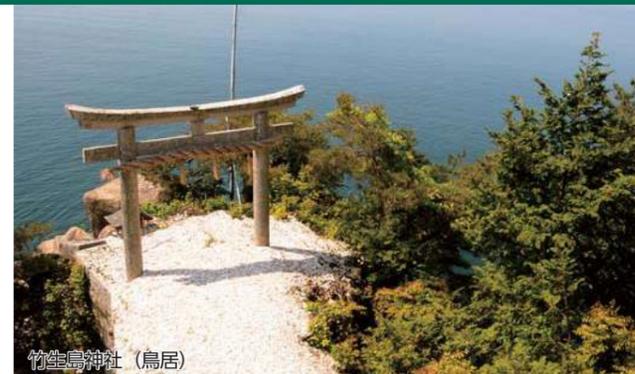
上野会長…長浜の歴史文化は確かに語りつくせないものですが、東京で発信されている観音文化についてもぜひお聞きしたい。



竹生島



竹生島宝蔵寺唐門(国宝)



竹生島神社(鳥居)



長浜盆梅展

藤井 勇治 経歴
 昭和25年2月 滋賀県長浜市生まれ
 昭和48年3月 龍谷大学法学部卒業
 昭和49年6月 衆議院議員公設秘書
 平成8年11月 自治大臣秘書官
 平成17年9月 衆議院議員就任
 平成22年3月 長浜市長就任 現在3期目

趣味
 映画鑑賞・山歩き

育料を第2子半額、第3子以降は無料にするなど大胆な施策を実行しています。また、新庁舎整備、中心市街地の再開発、小谷城スマートインターチェンジの開通など50年に一度のビックプロジェクトも着実に進んでおります。長浜のまちづくりも全世界で活躍する滋賀県人会の皆さんに負けないようにこれからも進めてまいりますので、ふるさとを時には思い出していただければ幸いです。今後ともよろしくお願いたします。

上野会長・藤井市長、ありがとうございます。長浜の素晴らしさを十分お聞きすることができました。これからも機会あるごとに県人会としても長浜をPRしていきます。

藤井市長・ありがとうございます。今後もサポートよろしくお願いたします。

だこうと東京藝術大学美術館での「観音展」の実施や、東京・上野に「びわ湖長浜KANNON HOUSE」を設けるなどしています。おかげさまでどちらも多くの来場をいただき、ぜひ現地で体感したいと長浜まで来られる人も増えています。

上野会長・年明けは、長浜盆梅展が知られていますね。

藤井市長・そうですね。今年69回目となり、常時90鉢の梅の盆栽が迎えてくれます。樹齢450年を超えるもの、高さ2メートルを超えるものなど個性豊かな盆梅があり、一足早い春を感じてい

主な観音様

- 国宝・十一面観音立像 (向源寺所蔵)**
 国宝第一号。戦国時代戦火から土の中に埋めて守られたとの伝。
 ●お問い合わせ先：向源寺
 長浜市高月町渡岸寺50
 TEL.0749-85-2632
- 重要文化財・十一面観音立像 (鶏足寺所蔵)**
 ●お問い合わせ先：「己高閣・世代閣」
 長浜市木之本町古橋1107
 TEL.0749-82-2784
- 重要文化財・千手観音立像 (観音寺)**
 長浜市木之本町黒田1811
 ●お問い合わせ先：長浜観光協会
 TEL.0749-82-5909



国宝・十一面観音立像

他にも多数あり。

竹生島

島の名前は「(神を) 齋く島」に由来し、「つくしま」が「つくづしま」「ちくづしま」に。平家物語「竹生嶋詣」や謡曲「竹生島」にも神秘的な美しさを秘めた島として登場。また島が雅楽の「笙」の形に似ていることから名づけられたという説があります。

ほうごんじ 宝蔵寺

本尊の弁天は、江の島、宮島と並ぶ「日本三弁天」の一つ。開山時(724年)聖武天皇の勅命(国家鎮護)を受け、僧行基が開眼。この弁財天は延命、福貴の現世利益祈願の対象(手のひらほどの小さな立像=行基作の伝承、60年に一度の開帳で2018年にあり)。本堂は昭和17年に再建。

宝蔵寺唐門(国宝)・観音堂(重文)

秀吉が建てた大坂城極楽橋の一部で現存唯一の豊臣大坂城遺構。その後京都東山の豊国廟に移築、さらに秀頼の命で秀吉と縁が深い竹生島に移築し、桃山様式の代表的遺構。内部の千手観世音菩薩を納めた観音堂あり。

竹生嶋詣(平家物語)

「一度でもここに参詣した者は願いがすべてかなうと聞いている」と、木曾義仲討伐に赴く途中、竹生島を訪れた経正(平清盛の甥、琵琶の名手)は宝蔵寺で琵琶を奏で、社殿に澄んだ音色が響き渡ると、神仏も白龍となり、経正の袖の上に姿を現したため、「ちはやふる神のかなえばやしくも色のあらはれにける」と歌を詠み、戦の勝利を確信したというくだり。

つくづすま 都久夫須麻神社(本殿=国宝)

関白秀吉が時の天皇をお迎えするために建てた「日暮御殿」という伏見城内最高の建物を神殿として寄進。殿内部の格天井は狩野永徳・光信筆の天井絵・襖絵、高台寺蒔絵の柱・長押など建物すべてが極彩色に飾られ、桃山文化の代表的な国宝建築物。



ただけです。

藤井市長・見どころあふれる長浜ですが、ここで私が一番好きな長浜の風景を紹介いたします。それは竹生島の夕景です。竹生島は「(神を) 齋く島」が島名の由来とされる厳かな島で、その夕景は何とも言えない神々しさがあります。これを見ると私は明日への活力が湧いてきます。ぜひ皆さんにも体験していただきたいと思えます。

上野会長・最後に、最近の長浜の主な動きをお聞かせください。

藤井市長・長浜市は、2006年と2010年の2度の合併を経て、今の形にな

りました。結果、県内有数の大きさを誇る12万都市となりましたが、合併することは、目的でなく、市民の暮らしを高める手段であります。まちづくりの指針である長浜市総合計画のキャッチコピーには、「挑戦」と「創造」という大きな旗を掲げ、子育て応援、教育の充実、産業振興、長浜の魅力発信などに全力で取り組んでいます。特に、近年、人口減少、少子高齢化が顕著となってきましたので、子育てしやすいまち長浜を目指し、全国の10万都市では初めてとなる小学校6年間の給食費を無料とし、さらに国に先駆けて、保

慶雲館

長浜駅の近くにあり、現在は盆梅展(1月10日から3月10日)会場。明治19(1886)年、明治天皇皇后両陛下が休憩されるために浅見又蔵氏が私財を投じて建設。当時の内閣総理大臣伊藤博文が「慶雲館」と命名。2階には犬養毅書「天行健」(運命は止まることはなく、立派な人でもその人生に休むことはない、の意)の額があり、易経からの出典。「天行健」の後には「…地勢坤 君子以厚德載物」と続く。「大地があらゆる生物を育むように、君子は人徳を高く持ち義務を成し遂げる」の意。

